

|       |        |      |              |
|-------|--------|------|--------------|
| 3類型   | 鉱工業品   | 通巻番号 | 7 - 20 - 017 |
| 地域資源名 | 化学工業薬品 | 認定日  | 平成21年2月17日   |
| 地域    | 香川県丸亀市 | 所管省庁 | 農林水産省、経済産業省  |

## 事業名:「化学工業薬品」を活用した家庭向け樹木用サプリメントの開発・販売

会社名:株式会社樹木新理論  
 連絡先:TEL:0877-24-2080  
 FAX:0877-24-2568

所在地:香川県丸亀市塩屋町4-5-2  
 HP: <http://www.jumoku.jp/>

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・香川県は高松市鬼無のマツの盆栽や、日本一といわれた岡の松など、マツを観光地の資源として有している。しかし、広範囲の地域で松くい虫被害の発生が止まらない状況であり、県内ゴルフ場、四国八十八箇所霊場もマツ枯れ対策に費用をかけているが、暗中模索の状態である。
- ・(財)かがわ産業支援財団の支援を受け、松くい虫被害の対策に樹木活性剤「K568」を埋設して樹木の健康改善をおこなう技術を開発した。そのノウハウを活用し、家庭の樹木を元気にする酸性雨対策製品として商品開発を行いたいと考え、本事業に着手した。
- ・業務用に開発された「K568」の主成分モリブデン等のミネラルに関する知見と製造技術を活用し、家庭においてお年寄りでも簡単に使用できる樹木用サプリメントを開発する。また、素人でも安全に安心して使える成分、使用方法の検討も行う。

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### 競争力

- ・樹木内ミネラル成分に注目し、これを補う商品として位置づける。
- また、酸性雨の樹木への影響に対する新解明製品であることで、他社製品(肥料)との差別化を図る。

#### 市場性

- ・一戸建て住宅を持つ全国約1,200万世帯のうち、樹木のある庭を持っている家庭が市場となる。また、鉢植えの観葉植物への使用も考えられることから市場規模は大きいと想定される。

#### 販路

- ・業者用販売のダイレクトメールを使用し、「K568」との併用により業者への製品知名度を上げながら販売を開始する。並行して、家庭菜園者をターゲットとする通販業者やテレビショッピングなどの販売流通業者との販売提携を模索し、販売促進を図る。



### 地域資源における関係事業者との連携

- ・(財)かがわ産業支援財団附属高温高压流体技術研究所において、樹木内成分分析を行う。